

「自然災害」とは、地震、津波、噴火、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、その他の異常な自然現象により生ずる被害と定義されています。

自然災害を考える

～地震・火山噴火を中心に～



日本は地震や火山噴火などの自然災害が多く、日頃これらの防災・減災が課題となっています。そこで、「自然災害を考える～地震・火山噴火を中心に～」と題し、災害の現状と発生の仕組みなどを知るとともに、災害に対し改めて考える機会とし実施します。3回目は、富士山科学研究所を訪ね視点を換え理解を深めることを目的としています。

回	日時	内容	講師
1	9/28 (火) 午前10時～正午	座学（東分館での対面講座） ・巨大地震の発生の仕組み ・多摩地域ではどうなるのか ※野外研修の集合時間等の説明	山梨県富士山科学研究所 研究員 久保 智弘さん（工学博士） 専門分野：地震工学、防災学ほか
2	10/12 (火) 午前10時～正午	座学（東分館での対面講座） ・火山噴火の仕組み、活動の状況、 ・噴火でどんなことが起きるのか	山梨県富士山科学研究所 主幹研究員 吉本 充宏さん（理学博士） 専門分野：火山地質学、火山防災
3	10/26 (火) 午前8時15分～ 午後5時頃	野外研修 山梨県富士山科学研究所 （富士吉田市） （講演）地震や火山、風水害から どのように身を守るか。 （交通手段）中型バス 雨天決行	山梨県富士山科学研究所 研究員 久保 智弘さん

場 所 第1・2回 小金井市公民館東分館 1階集会室A・B

第3回 山梨県富士山科学研究所（富士吉田市）

対 象 市内在住・在勤・在学の方で3回とも出席できる方

定 員 10人（多数抽選）

参加費 無 料

申 込 9月13日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館「自然災害を考える」係へ

（送付先）〒184-0011 小金井市東町1-39-1

問い合わせ 東分館042-384-4422

お願い・ご注意いただきたい事項

・参加の方は自宅での検温と講座中のマスク着用をお願いします。

・講座日が緊急事態宣言期間となった場合、当講座の実施は控えさせていただきます。